

## 「令和3年度 牛繁殖超音波画像診断研修会」を開催しました

近年の酪農を巡る情勢は、1戸当たりの飼養頭数が増加する一方、飼養戸数は生産者の高齢化等により減少傾向で推移しています。また、経営の大規模化が進む中、限られた労働力による飼養管理や人手不足等の課題が挙げられており、生産基盤の弱体化が憂慮されています。

そこで、生乳生産基盤強化の一助として、乳用牛の繁殖診断技術の向上等に資する牛繁殖超音波画像診断に関する研修会を開催しました。

なお、本研修会は新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、開催方法をWEB講義に変更した上で、実技については後日個別研修を実施しました。個別研修では新型コロナウイルス感染症の予防対策として実施すべき基本事項を遵守しました。

### 【WEB講義】

- ・日 時：令和3年9月3日（木） 9:00～12:00
- ・場 所：(独)家畜改良センター岩手牧場
- ・参加者：11名（秋田県3名、岩手県4名、宮城県2名、山形県2名）
- ・講 師：豊伸吾先生（ニューリプロ牛群管理サービス代表）

### 【個別研修受け入れ】

- ・日 時：令和3年10月22日（金）、11月12日（金）13:00～17:00
- ・場 所：(独)家畜改良センター岩手牧場
- ・参加者：9名（秋田県3名、岩手県4名、宮城県1名、山形県1名）
- ・講 師：岩手牧場職員

### ○ 9月3日 WEB開催（講義）

WEB講義にて、超音波画像診断技術の概要説明、分娩後のフレッシュチェック、早期妊娠診断、胎子性判別等についてスライド及び画像により解説。

○ 10月22日、11月12日 個別実習（牛舎地区繁殖処理室）

岩手牧場職員による超音波の扱い方の説明。



超音波画像をモニターに映し、デモ及び解説を実施。



## ○ アンケート結果

研修生からのアンケートを集計したところ、

- ・ 基本から学ぶことができ大変参考になった。
- ・ WEB 講義にて経験と科学的根拠に基づいた内容で非常に有意義な研修会だった。
- ・ 学んだ早期妊娠診断の注意点等、日々の診療に活用していきたい。

など意見をいただき、研修生には大変満足いただきました。

## ○ まとめ

今回の研修会は、コロナ禍の影響で WEB 開催に変更になりましたが、研修生から高い評価を得ることができました。

生乳生産基盤の強化に向けて、今後もニーズに沿った研修会を開催していきます。  
最後に、ご多忙の中講師を引き受けて下さった豊伸吾先生に深謝いたします。

担当：（独）家畜改良センター岩手牧場  
業務課 繁殖技術係 小林